

令和5年度 第4回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月6日（火） 14時00分から15時40分まで
- 2 開催場所 横山小学校 3階CSルーム
- 3 出席委員 内野 永土、藤澤 徳次、青山 敏郎、溝口 玄、今場 嘉寿、
長田 テツ子、太田 亜希子
- 4 欠席委員 田中 綾、植田 渉
- 5 オブザーバー 増田 健一（竜川ふれあいセンター所長）、
藤澤 典広（龍山協働センター所長）、
坂井 久司（龍山民生委員、児童委員協議会会長）、
森下 智子（竜川主任児童委員）、藤原 二三美（龍山主任児童委員）
- 6 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 7 学 校 河内 浩（校長）、川村 雄司（教頭）、伊藤 卓也（CS担当・教務主任）
沖 みどり（CSディレクター）
- 8 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 9 傍 聴 者 な し
- 10 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、輪番制により今場委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）学校関係者評価について
- （2）来年度の学校経営の基本方針について
- （3）学校運営協議会の自己評価について
- （4）夢育やらまいか事業（CS加算分）について

13 会議記録

司会の川村教頭から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校関係者評価について

議長の指示により、教務主任から、別紙資料に基づき学校関係者評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 子供たちとしても、親としても個々それぞれの考えがあつての評価である。集計結果を参考に来年の指導に生かしてほしいと思う。（内野委員）

- ・ 子供たちは学校で頑張っているときの評価を、親たちは子供たちが家に帰ってほっとしたところの評価をと、双方の結果に違いが出るのは仕方のないことだと思う。(太田委員)
- ・ 杉の子の日の挨拶もだいぶやってくれるようになった。地域と接する機会を増やせば、もっと評価もよくなっていくと思う。ただ、運営協議会委員へのアンケートとしては、子供たちの学習や生活を見ているわけではないため大変難しかった。(溝口副会長)
- ・ アンケート評価の数字を鵜呑みにしないのが賢明である。親と子の評価の違いがあっても当然であり、曖昧でもある。今後の指導の参考にする程度とし、子供たちの活躍を応援していけばいいと思う。(青山会長)
- ・ 職員回答のアンケートについて、正直な評価であると思う。校長先生、教頭先生の考えが他の職員の方にどのくらい反映されているかという、逆の見方もできるのではないだろうか。(今場委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 来年度の学校経営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき来年度の学校経営基本方針について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校運営協議会の自己評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 委員各々が記載し学校に提出している評価を、学校側にて集約していただけないか。(今場委員)
- ・ 具体的に記載している方、抽象的に記載している方、まとめるには大変であろうが、皆さんの方向性は同じである。内容が包括的になると思うが、書類上会長として引責します。(青山会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業（CS加算分）について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業（CS加算分）について説明があり、全員異議なくこれを承認した。また、今回出席いただいたオブザーバーから、以下の発言があった。

- ・ 評価の内容を見て、先生方のご苦労をお察しする。来年度も、ぜひふれあいセンターでの校外学習を計画していただきたいと思う。(増田オブザーバー)
- ・ 引き続き来年度も子供たちのために協力させていただきたい。よりよい学校づくりを応援している。(藤澤オブザーバー)

- ・ 普段子供たちと接する機会がないため、学校の行事に呼んでいただき観覧できてよかった。地域と職員、子供たちが一体となって活動している姿は、見ていてとても気持ちがよかった。
(藤原オブザーバー)
- ・ 息子も小規模校に通っていた。当時も子供たちの共同生活や学校運営を鑑み、周りの学校との統合の話も多々あったが、実現することなく卒業し成人となり、元気に生活している。今でも地域に子供を育てていただいたと感謝しているし、子供自身も感じていると思う。横山小学校の子供たちも同じ境遇にあるが、保護者の方も不安になる必要はない。今後も小学校と子供たちを応援して欲しい。(坂井オブザーバー)
- ・ 職員の減少にもかかわらず、少ないなりに新しい方向性を見つけ努力されていることに感動した。(森下オブザーバー)

その他報告事項等

司会から、開校 150 周年記念の発表会を収録したDVDと記念クリアファイルについての説明があった。

次回会議は、令和6年4月25日(木)午後1時45分から授業参観も含めて開催する予定である旨の報告があった。